

『信』

令和2年12月16日(水)

2020年も後わずか。残りの時間、考え『決断』し、行動しよう！！

2学期も残り後わずか、今日から進路懇談が始まり、学校に登校する時間も短くなります。先週の川阪先生のお話は心に響いたでしょうか？きちんと覚えているでしょうか？月曜に書いてくれた振り返りを見させていただきましたが、自分の思いをしっかり書けている人が多かったです。人生には必ず分岐点があると思います。もうすでにあった人もいるかもしれません、今回の進路は、今後の人生に向けての大きな大きな分岐点です。

先日のお話で個人的に印象に残っているのは、『エレファントシンドローム』です。幼い時から制約をかけられたサーカスの象のように、過去に失敗したりできなかったことが、未来もできないではないのか、そう思い込んでいる人がいるのではないかでしょうか？自分の未来はまだ決まってないはずです。でも今、過去を引きずって、『チャレンジ』することをためらっている人はいませんか？放っておいても未来はやってきます。どうせやってくるのなら、明るく楽しい未来の方がいいと思います。だから教えてもらったように、夢・目標・明るい未来をイメージして、今をどれだけ真剣に考えて行動に移すか、それが全てです。

防災の授業でも言いましたが、そのためには『選択』ではなく、『決断』しないといけません。選択はどちらかを選ぶだけですが、決断をすることは、そこに『覚悟』や『勇気』が必要です。卒業後の進路に対して、理想の人生に向かって、やるかやらないか決断してください。過去をどれだけ悔やんでも時間は戻りません。どうせ同じ時間を過ごすなら、これからのために時間を使いましょう。昼からの時間、休日や冬休み、1分1秒でも多く、明るい未来のための時間を確保してください。寒くなってきたが、体調管理をしっかりして乗り切りましょう！！

繰りければいい

夢をかなえた人は
自分を信じ続けた人
運がいい人は
失敗から何度も立ち上がった人
好かれる人は
いつも思いやりを忘れない人
愛される人は
心から愛し続けた人
幸せな人は
当たり前に感謝し続けた人
どんなときでも
どんなことが起きても
続けた人に明るい未来はやってくる